

## 新学期のスタートにあたって！

石垣市教育委員会 教育長 石垣安志

花々が美しく咲き誇る校庭には、夢と希望に満ちあふれた幼児・児童・生徒の声が響き渡り学校生活も活気で漲っていることと思います。新たな出会いと新学年の節目に自己変革を目指している子ども達も多数いることでしょう。

教師は、子ども達の人格形成や将来の進路に大きな影響を及ぼします。目の前にいる子ども達との関わりを大切にしたいと思えます。

さて、昨年度の児童・生徒のスポーツ面や文化面での活躍はととも輝いていました。各学校における取組に感謝申し上げます。

学力面においては、成果を上げているもののまだ様々な課題があります。

近年、児童・生徒の学校生活の様子も落ち着いた感を覚えます。学習意欲も高まり、目的意識を持って、日々の学校生活を頑張っている児童・生徒も増えてきています。その反面、学校生活になじめず欠席が増えた子、友人関係に悩んでいる子等、複雑化した要因で不登校に陥っている子もいます。学期のはじめは、子ども達に親身に寄り添い信頼関係を構築する絶好の機会です。個々の児童生徒理解を通して不登校を減らし、楽しい学校生活が過ごせるように対策と実践をお願いします。

今、学力向上推進では、中学校区内の小中連携が求められています。小中合同研修会、互見授業、教科の枠を越えた全校体制による取り組み等の構築です。市教育委員会が推奨する「石垣市スタンダード」で学習規律や授業規律の連携を図り、小中校区内連携教育を推進していきましょう。それが、小学校学力の全国水準の維持及び中学校学力の全国水準への到達を早めると思えます。



私のモットーは、「和」です。「和」をもって人をまとめ、「和」をもって仕事をやり遂げていく。即ち、和やかな職場雰囲気の中で職員一人一人の力を発揮させ、組織として最大限の教育効果を発揮することです。先生方が輝くと子ども達は、ますます輝きます。この一年健康に留意し、一人で抱え込むことなく「和」をもって学級・学校経営をよろしくお願いします。

「人生に飛躍なく

その日その日の

積み重ねあるのみ」(大濱信泉)

今年度も学校教育課をよろしくお願いします。

学校教育課長

**指導係**係長、指導主事(4)  
主査(2)**石垣市立教育研究所**

所長、研究員(後期)(3)

**石垣市適応指導教室**

担任、指導員(2)

**情報教育推進係**

係長、主任

**嘱託・賃金職員**

- 幼稚園代替教諭(2)
- 臨床心理士(2予定)
- 教員採用試験対策講座塾長(1)
- 学校教育支援員(33)
- 特別支援教育支援員(13)
- 外国語学習支援員(5)
- 学校ICT支援員(4)
- 学びの基礎力アドバイザー(1)
- 地域交流子育て相談員(5)



# 市教委主催研修会の様子

## 第1回初任者研修(4/3)



平成29年度の新規採用者は、小学校教諭11名、中学校教諭8名、養護教諭、事務職員3名。幼稚園教諭3名となっています。

そのうち、小学校教諭(初任研免除者3名を除く)と中学校教諭、幼稚園教諭の合わせて19名が参加した第1回初任者研修が開催されました。

教育長の訓話のあと、服務について、学力向上と生徒指導についての講義があり、初任者たちは、緊張した面持ちで話を聞いていました。教員としての第一歩を踏み出した初任者に期待したいと思います。

## 第1回校長研修会(4/14)



今年度第1回目の校長研修会を開催しました。教育長からの訓話と教育委員会各課からの事業説明を行いました。

総務課からは、昨年度実施されたストレスチェックについての説明、学校教育課からは、学力向上、生徒指導、特別支援教育、幼稚園教育等の事業説明を行っています。

教育長からは、全職員で同歩調で教育にあたること、中学校区内における小中連携の強化を図ること等、学校長のリーダーシップのもと「和」をモットーに和やかな雰囲気職場環境を構築し、一人ひとりの持てる力を発揮させて学校経営にあたってほしいとありました。

## 小学校(H32実施)/中学校(H33実施) 次期学習指導要領が告示される

次期学習指導要領が3月31日に告示されました。小学校は、平成32年度、中学校は平成33年度から完全実施となります。

今回の改訂には、もうすでにご存知のようによくつかのキーワードがでてきます。その意味をしっかりと理解して、各校で特色ある教育課程の編成や授業改善に生かしてください。

特に、これまでなかった「前文」が冒頭に加わりました。この前文には、指導要領の意義や理念が示されています。

この「前文」を見てみますと、小学校においては、「その幼児期の教育の基礎の上に、中学校以降の教育や生涯にわたる学習とのつながりを見通しながら・・・」、中学校においては、「幼児期

の教育及び小学校教育の基礎の上に、高等学校以降の教育や生涯にわたる学習とのつながりを見通しながら・・・」と示されています。つまり、今だけでなく、現在の学びと生涯にわたる学習とのつながりを見通すことの重要性が示されています。

また、小学校の学習指導要領と中学校では、全く同じ文言による規定が多いことにも気づきます。つまり、小学校・中学校を貫く指導が求められていると考えられます。

是非、校内研修等を通して、読み合わせをするなど、内容を確認してほしいと思います。



## 平成29教員採用試験対策講座 開講

昨年度から始まった教員採用試験対策講座(塾長:黒島一哉 元教育事務所所長)が今年度も開講しました。4月~7月は直前講座として、沖縄教育力レτζの宮里祐光先生による講座を予

定しています。

今年度は54名の申し込みがあり、連日、塾長や講師のもと取り組んでいます。今年も多くの合格者ができることを期待しています。

